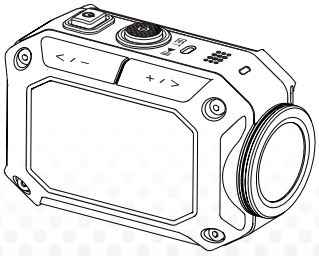
JVC



スポーツカム

日本語

GC-XA1

ユーザーガイド（基本）

・ 製品を正しく使用するため、使用する前に、「安全上のご注意」(P. 2)および「使用上のご注意」(P. 3)を必ずお読みください。
・ お客様の間違った使用方法による浸水そのほかの損傷による不具合は保証の対象外となります。
・ ご使用の前に、カメラの内蔵メモリの「ユーザーガイド（詳細）」を必ずお読みください。

Wi Fi CERTIFIED®

HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

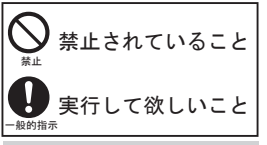
SDXC™

安全上のご注意

～必ずお読みください～

ご使用になる方やほかの人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明



⚠ 危険

「死亡、または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています

バッテリーについて、次のような誤った取り扱いはしない

禁止

- ●プラス(+) とマイナス(-) のまちがい
- ●金属物（ ネックレス、ヘアピンなど）と一緒に携帯・保管する
- ●分解、加工、および水中もしくは火中に入れる
- ●高温(60℃以上) になる場所に置いたり、直射日光や火などの熱にさらす
- ●落としたり、強い衝撃を与える

・誤った使い方をすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。

・液漏れしたバッテリーは使わないでください。
・液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
・液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
・バッテリーを持ち運ぶときは、端子部に金属が触れないようにビニール袋にいれて保管してください。
・幼児の手の届くところには置かないでください。

変形や破損したバッテリーは、そのまま使用しないで処分してください。そのまま放置したり使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。

長期間使わないときは…
・30%程度充電された状態で保存してください。
・半年に一度程度は満充電→使い切るの操作を行い、30%程度充電された状態で保存してください。

⚠ 警告

「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています

本機について、次のような誤った取り扱いはしない

禁止

●内部に物を入れる
●分解、加工、加熱および火中に入れる
●高温(60℃以上) になる場所に置いたり、熱源の近くで使用する
●レンズを直射日光などに向ける
●乗り物を運転中に使用する

一般的指示

病院内や飛行機内での使用は、病院、航空会社の指示に従う

●本機の電磁波が計器類に影響するおそれがあります

使用上のご注意
～必ずお読みください～

●事前に試し撮りをしてください。
●撮影したデータは定期的にパソコンなどに保存してください。
●液晶画面の表面を強く押したり強い衝撃を与えないでください。傷が付いたり、割れる場合があります。
●低温(0℃以下) での使用時は、使用できる時間が短くなることがあります。

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

防水機能について
●本機はJIS 防水保護等級8 級(IPX8) 相当の防水機能を備えており、海水や真水の中での撮影が可能です。
●防水は当社試験基準によるもので、無破損・無故障を保証するものではありません。
●本機に衝撃を与えた場合、防水機能は保証しません。衝撃を与えてしまったら、当社のサービス窓口へご相談ください。
●水深5m 以内/30 分以内でお使いください。
●規定以上の水圧のかかる場所や温泉、40℃以上のお湯の中では使用しないでください。
●付属品は防水ではありません。
■誤った取り扱いで故障した場合は、保証対象外となります。ご使用前に本機に内蔵のユーザーガイドの注意事項を必ずお読みください。

使用後のお手入れ
●水中でご使用後や砂ぼこりなどで汚れた場合は、できるだけ早く、容器に真水をためてつけおき洗いしてください。

バッテリーの処分について
バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。安全のため、、端子部にセロハンテープなどを貼ってください。
お問い合わせ：
有限責任中間法人 JBRC
http://www.jbrc.net/hp/

美しい環境維持にあなたも一役。リサイクルに協力しましょう。使用済みの電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています（受けた部品を使用しています）。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

●分解/ 改造すること

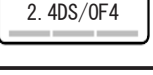
本機は2.4GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、 下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

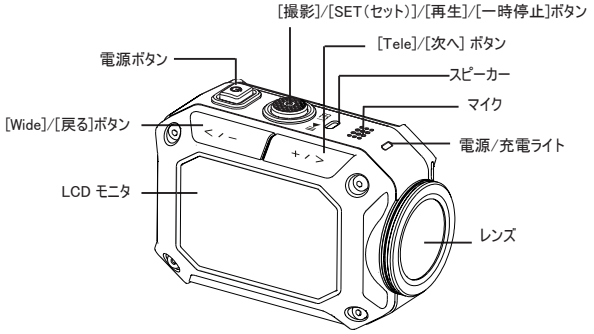
1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、
   または電波の発射を停止した上、弊社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

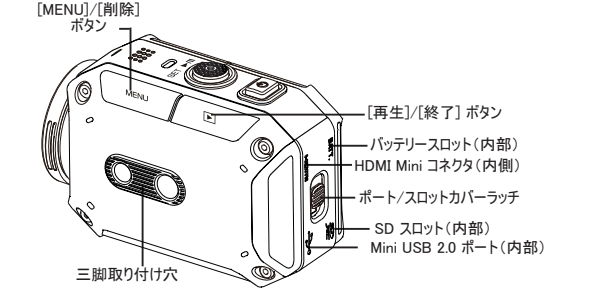
●製品に表示している周波数表示の意味は以下の通りです。

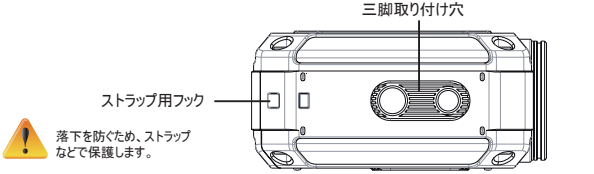


2.4： 2.4GHz帯を使用する無線機器です
DS/OF： 変調方式がDS-SS、OFDMであることを示します
4： 電波与干渉距離は40mです
□□□： 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です

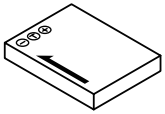
カメラについて


[撮影]/[SET(セット)]/[再生]/[一時停止]ボタン
電源ボタン
[Tele]/[次へ] ボタン
スピーカー
マイク
[Wide]/[戻る]ボタン
電源/充電ライト
LCD モニタ
レンズ

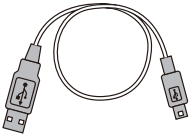

[MENU]/[削除]
ボタン
MENU
[再生]/[終了] ボタン
バッテリースロット(内部)
HDMI Mini コネクタ(内側)
ポート/スロットカバーラッチ
SD スロット(内部)
Mini USB 2.0 ポート(内部)
三脚取り付け穴


三脚取り付け穴
ストラップ用フック
落下を防ぐため、ストラップ
などで保護します。

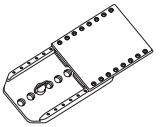
付属品



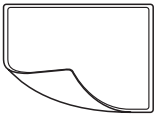
BN-VH105バッテリー



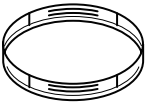
USB ケーブル



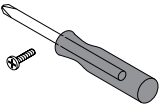
ゴーグルマウント



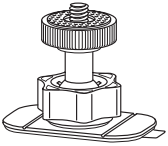
LCD 保護フィルム



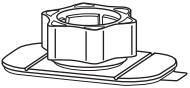
レンズプロテクター x2



ネジおよびプラスドライバー



フレキシブルマウント

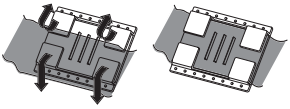


フレキシブルマウントベース

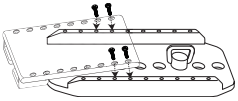
注意:

1. 付属品を取り付ける前に汚れや水分を取り除きます。
2. フレキシブルマウントは一度取り付けると取り外すことはできません。
3. レンズプロテクターは、防水には対応していません。

ゴーグルマウントの取り付け

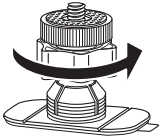


1. ゴム側のタブを持ち上げ、ベルトに差し込みます。



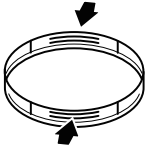
2. 4 本のネジで固定します。

フレキシブルマウントの交換



ノブを図の方向に回します。
（完全に緩くなるまでマウントを取り外します。）

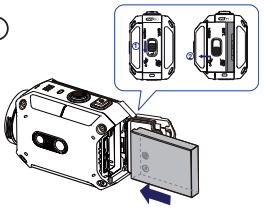
レンズプロテクターの取り外し



突起部を押してカメラからレンズプロテクターを取り外します。

はじめに

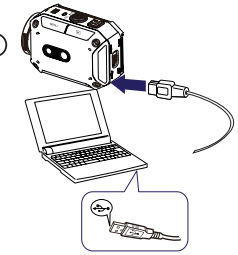
①



① バッテリーの装着

1. ラッチをスライドさせてカバーを開きます
2. 正しい極性(+または−)に従ってバッテリーを挿入します。
3. カバーをしっかりと閉めます。

②



② リチウムイオンバッテリーの充電

1. USB ケーブルを接続します。
2. ◁/▷を押して [Adapter(アダプタ)]、[SET ●] の順に押します。
3. ライトが点滅し、充電中であることを表します。
4. アダプター充電モードでは、完全に空になったバッテリーの充電時間はおよそ 5 時間かかります。充電完了後にライトは自動的に消灯します。
5. PC USB 充電モードでは充電時間は長くなります。

アダプター充電モード(JVC製ACアダプター品番: AC-V10L を使用してください)

5V 以上の出力のACアダプターを使用すると故障の可能性があります

③ メモリカードの挿入

1. ラッチをスライドさせてカバーを開きます 。
2. SD カード(別売)をスロットに挿入し、しっかりロックされるまで差し込みます 。
3. SD カードを取り外すには、カードを押してリリースし、ていねいに引き抜きます。

時計を設定するには

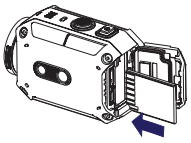
1. [MENU] ボタンを押します。
2. [Time Setting(時刻設定)] を選択し、◁/▷を押して年、月、日、時間、分を設定します。
3. [SET ●] を押して次に進みます。

「ユーザーガイド(詳細)」を表示するには

1. カメラをコンピュータに接続します。
2. [WiVideo] ドライブを開き、[Start.pdf] をダブルクリックします。

注: ユーザーガイド(詳細)を読むためには Adobe Reader をインストールする必要があります。Adobe社のWebサイト(http://adobe.com/)から入手してください。

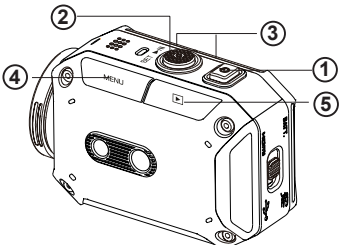
③



サポートしている SD カード

SD/SDHC/SDXC(最大64GB、クラス 4 以上)
−TOSHIBA　−SanDisk

撮影と再生



① 電源をオンにするには

- 2 秒間長押しします。
- 無操作の状態が 5分間続くとカメラは自動でオフになります 。

② 記録するには

- ビデオモードでこのボタンを押すと、ビデオを撮影します。写真モードでこのボタンを押すと、写真を撮影します。

③ ズームするには

- +:ズーム（望遠）、−:ズーム(広角)

④ メニューにアクセスするには

- このボタンを押してオプションメニューを開きます。
- ＜／＞ を使用してオプションを切り替えます。（ビデオ/写真モード、WIFI 解像度、ホワイトバランスなど）

⑤ ビデオ/写真を表示するには

- このボタンを押して再生モードを開きます。撮影したファイルを再生または削除することができます。

WiFi から PC へ

WiVideo はカメラを PC に接続するソフトウェアです。

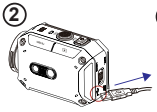
①

① PC: WiVideo をインストールする

- USB ケーブルを接続し、[WiVideo]をPCにインストールします。自動でインストールされない場合は、[マイコンピュータ]→[WiVideo] を開いてインストールします。

② PC: USB ケーブルを抜く

②



③

③ カメラ:「PC用無線LAN」を有効にする

- [MENU] ボタンを押す → [無線LANメニュー] を選択してから[SET] ボタンを押してメニューを開きます。
- [WiFi to PC（PC用無線LAN）] を選択して Wi-Fi をオンにします。カメラ画面に Wi-Fi ID とパスワードが表示されます。
- （デフォルトのパスワードは「0000」です。パスワードは USB 接続経由で WiVideo で編集することができます。）

④

④ PC: カメラへの接続

- [Detect Wi-Fi Camera（Wi-Fi カメラを検出）] をクリックしてカメラを検出します。
- カメラに表示されているWi-Fi ID とパスワード を WiVideo ウィンドウに入力します。

注: WiVideo は Windows® ベースのシステム専用です。

WiVideo 機能

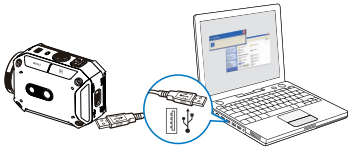
アクティブモード	機能
 WiFi/USB	ビデオと写真ファイルの管理 ・ カメラから PC へファイルを転送します。 ・ カメラ内のファイルを削除します。
 WiFi	ライブビデオの視聴 ・ お使いの PC でカメラからライブストリーミングを視聴します。 ・ このカメラをリモートのホームモニターとして使用します。
 WiFi	Skype/MSN 向けワイヤレス Web カム ・ Skype/MSN のビデオ/オーディオ設定を変更します。 ・ カメラに表示される WiVideo カメラを選択します。
 USB	アカウント設定 ・ ソーシャル Web サイトのアカウント情報を設定し、カメラに保存します。
 USB	WiFi 設定 ・ カメラで WiFi プロファイル設定を行い、同期します。 ・ カメラに名前を付け、セキュリティパスワードを作成します。

注: WiVideo は Windows® ベースのシステム専用です。

WiFi モードから携帯機器へ

システム	モード	ページ
Android	アクセスポイント経由での接続	13
	モバイルホットスポット経由での接続	14
iPhone/iPad	アクセスポイント経由での接続	15
	モバイルホットスポット経由での接続	16
	カメラへの直接接続	17

注: 携帯機器とカメラの接続を行う前に、USB ケーブルを使用して PC へ接続し、WiVideo で Wi-Fi プロファイルを設定してください（SSID とパスワードを入力）。



注: WiVideo は Windows® ベースのシステム専用です。

WiFi から携帯機器へ（Android：アクセスポイントモード）

①

① 携帯機器：WiVideo をインストールする

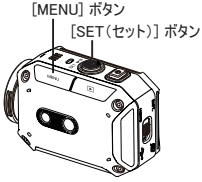
- WiVideo はカメラと携帯機器/タブレットの間をワイヤレスに接続するソフトウェアです。
- Google Play から携帯機器/タブレットへ WiVideo アプリをダウンロードしてください。

②

② 携帯機器：アクセスポイントへの接続

- ［Settings（設定）］→［Wireless & network（ワイヤレスとネットワーク）］→［Wi-Fi settings（Wi-Fi 設定）］→［Wi-Fi］を開きます（Wi-Fi を有効にしてアクセスポイントに接続します）。

③



③ カメラ：同じアクセスポイントへの接続

- ［MENU］→［無線 LAN メニュー ］を選択→［Wi-Fi to Mobile（モバイル用無線LAN） ］を選択して利用可能なアクセスポイントをスキャン→ カメラを同じアクセスポイントに接続します。
- 注：カメラにホットスポットパスワードを設定するには、「ユーザーガイド（詳細）」のセクション 7 を参照してください。

④

④ 携帯機器：WiVideo アプリの起動

- ［WiVideo］アプリアイコン → カメラの検出 → パスワードを入力する（デフォルトは「0000」で、WiVideo アプリセットアップから編集できます）→ プレビューとリモートコントロールを起動します。

WiFi から携帯機器へ（Android：モバイルホットスポット）

①

① 携帯機器：WiVideo をインストールする

- WiVideo はカメラと携帯機器/タブレットの間をワイヤレスに接続するソフトウェアです。
- Google Play から携帯機器/タブレットへ WiVideo アプリをダウンロードしてください。

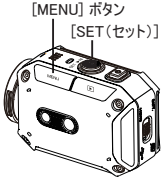
②

② 携帯機器：モバイルホットスポット/アクセスポイントを有効にする

- [Settings（設定）] → [無線とネットワーク] → [テザリングとポータブルアクセスポイント] を有効にする

- 操作は異なる場合があります。各個別品番を参照してください。
- 注：ホットスポットサービスは一部の国では提供されていない場合があります。

③



③ カメラ：ホットスポット/アクセスポイントへの接続

- [MENU] → [無線LANメニュー] を選択 → [WiFi to Mobile（モバイル用無線LAN）] を選択して利用可能なアクセスポイントをスキャン → カメラを同じモバイルホットスポット/アクセスポイントに接続します。
- 注：カメラにホットスポットパスワードを設定するには、「ユーザーガイド（詳細）」のセクション 7 を参照してください。

④

④ 携帯機器： WiVideo アプリの起動

- [WiVideo] アプリアイコン → カメラの検出 → パスワードを入力する（デフォルトは「0000」で、WiVideo アプリセットアップから編集できます） → プレビューとリモートコントロールを起動します。

WiFi から携帯機器へ（iPhone/iPad：アクセスポイントモード）

①

① 携帯機器：WiVideo をインストールする

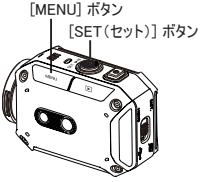
- WiVideo はカメラと携帯機器/タブレットの間をワイヤレスに接続するソフトウェアです。
- App Store から iPhone/ iPad へ WiVideo アプリをダウンロードします。

②

② 携帯機器：アクセスポイントへの接続

- [Settings（設定）] → [WiFi] → WiFi を有効にして AP（アクセスポイント）に接続します。

③



③ カメラ: 同じアクセスポイントへの接続

- [MENU] → [無 線 ＬＡＮメニュー] を選択 → [WiFi to Mobile（モバイル用無線LAN）] を選択して利用可能なアクセスポイントをスキャン → カメラを同じアクセスポイントに接続します。
- 注: カメラにアクセスポイントパスワードを設定するには、「ユーザーガイド（詳細）」のセクション 7 を参照してください。

④

④ 携帯機器：WiVideo アプリの起動

- [WiVideo] アプリアイコン → カメラの検出 → パスワードを入力する（デフォルトは「0000」で、WiVideo アプリセットアップから編集できます） → プレビューとリモートコントロールを起動します。

WiFi から携帯機器へ（iPhone/iPad：モバイルホットスポット）

①

① 携帯機器：WiVideo をインストールする

- WiVideo はカメラと携帯機器/タブレットの間をワイヤレスに接続するソフトウェアです。
- App Store から iPhone/ iPad へ WiVideo アプリをダウンロードします。

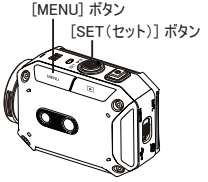
②

② 携帯機器：個人用ホットスポットを有効にする

- [Settings（設定）] → [WiFi] → [Personal Hotspot（個人用ホットスポット）] を有効にする 。

注：ホットスポットサービスは一部の国では提供されていない場合があります。

③



③ カメラ：ホットスポットへの接続

- [MENU] → [無 線 ＬＡＮメニュー] を選択 → [WiFi to Mobile（モバイル用無線LAN）] を選択して利用可能なアクセスポイントをスキャン → カメラを同じモバイルホットスポット/アクセスポイントに接続します。
- 注：カメラにホットスポットパスワードを設定するには、「ユーザーガイド（詳細）」のセクション 7 を参照してください。

④

④ 携帯機器：WiVideo アプリの起動

- [WiVideo] アプリアイコン → カメラの検出 → パスワードを入力する（デフォルトは「0000」で、WiVideo アプリセットアップから編集できます） → プレビューとリモートコントロールを起動します。

WiFi から携帯機器へ（iPhone/iPad：ダイレクトモード）

①

① 携帯機器：WiVideo をインストールする

- WiVideo はカメラと携帯機器/タブレットの間をワイヤレスに接続するソフトウェアです。
- App Store からお使いの iPhone/ iPad へ WiVideo アプリをダウンロードします。

②

② カメラ：ダイレクトモードを有効にする

- [MENU] → [無 線 ＬＡＮメニュー] を選択 → [WiFi to Mobile（モバイル用無線LAN）] を選択 → [Direct Mode]を選択
  →画面にカメラの ID が表示されます。

③

③ 携帯機器：カメラへの接続

- [Settings（設定）] → [WiFi] → 接続するカメラの ID を選択します。

- 注：アイコン [ ] が表示されると、ダイレクトモードが有効となります。[ ] マークが表示されるまでにはしばらく時間がかかります。

④

④ 携帯機器：リモートコントロールカメラ

- [WiVideo] アプリアイコン → カメラの検出 → パスワードを入力する（デフォルトは「0000」で、WiVideo アプリセットアップから編集できます） → プレビューとリモートコントロールを起動します。

トラブルシューティング

問題/状況	ここを確かめてください
カメラの電源が入らない/突然電源が切れる	バッテリーパックが消耗している、または残量が少なくなっています。バッテリーパックを再充電してください。
電源アダプタに接続した後、カメラの電源が入らない。	JVC 純正電源アダプタを使用していることを確認し、コンセントに正しく接続してください。
Wi-Fi をアクティブ化した後 Wi-Fi アイコンが表示されない。	バッテリー残量が少なくなっています。バッテリーパックを再充電してください。
カメラがフリーズする。	バッテリー/アダプタを取り外してください。次に、バッテリーを挿入/アダプタを接続し、もう一度カメラの電源を入れます。
USB ケーブルを使用してカメラを PC に接続する際は、多くの Autoplay ウィンドウが表示される場合があります。 これは、カメラのディスクを表しています。	「DV」はカメラの内蔵メモリを表しています。 「リムーバブルディスク」は外部メモリを表します（カメラにメモリカードが挿入されていません）。 「WiVideo」はバンドルプログラムを表します。ダブルクリックしてください。自動的にインストールを開始します。
LCD に「接続エラーと表示される。	パスワード設定が接続している AP 機器と一致していません。
	カメラがワイヤレスネットワークのサービス範囲内にない、またはネットワーク信号が弱くなっています。アクセスポイントがインターネットにアクセスできるようになっていることを確認してください。
	カメラは AP デバイスで使用されている種類の暗号化をサポートしていません。
	ソーシャル Web サイトは通知なしに Web サイトを更新します。Web サイトを訪問してアカウント設定を更新するか、カメラのファームウェアをアップグレードしてください。
Wi-Fi 接続が切断される。	カメラは撮影開始後 3分間経過すると Wi-Fi 接続が無効になります。 メニューから再度有効にしてください。 電波状態のよい環境で接続してください。受信機が遠くにある場合、通信を遮断する物体がある場合、または近くに電子レンジや無線機器がある場合は通信速度が急落し、接続に干渉が発生することに注意してください。
USB ケーブルを接続すると撮影が停止する。USB ケーブルを接続したまま撮影を行うことはできない。	USB ケーブルを接続した状態では、タイムラプス撮影およびエンドレス撮影のみ可能です。（エンドレス撮影は 720p 30 fps に制限されています。）
HDMI 出力がない。	撮影中は HDMI 出力は無効になります。
温度計マークが表示される。	カメラの電源をオフにし、しばらく放置して温度を下げます。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合 (持込修理)

取扱説明書の「トラブルシューティング」(P.18) にしたがって、まずはご確認ください。ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずバッテリーやケーブル類を取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名：スポーツカム
2. 型名：取扱説明書の表紙参照
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況
5. ご住所・お名前・電話番号

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって販売店にて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

保証書 (別添付)

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。保証書は大切に保管してください。

性能部品の保有期間

当社は性能部品を製造打ち切り後、８年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社 JVC ケンウッドおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

免責事項

- 本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- 商品の不具合によるものも含め、いったん消去した記録内容 (データ) の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

■ 製品についてお困りのことがありましたら・・・

ホームページ情報

製品に関するQ&A、メールによる問い合わせなどは
ビデオカメラサポート情報
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/

取扱い方法などのご相談

JVCケンウッドカスタマーサポート
センターにご相談ください。

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、または
JVCケンウッドカスタマーサポート
センターにご相談ください。

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87

2011年4月から名称および
電話番号が変更になりました。

月曜～金曜　9:30～18:00
土曜　9:30～12:00、
13:00～17:30

- 日曜祝日、弊社休業日を除く
- 電話番号および受付時間が変更になる場合があります。

● **電話番号を良くお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください。**

● **携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは**　☎ 045-450-8950

株式会社JVCケンウッド

〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町 三 丁 目 12番地

- 日本ビクター、ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス、JVCケンウッドの4社は合併し、株式会社JVCケンウッドになりました。
- 本書の内容は2012年7月現在のものです。内容は予告なく変更することがあります。最新の情報はホームページをご覧ください。